

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	農業施設整備市単独事業		担当部課	農林水産部	農林土木課
事業目的	1. 水路関連施設の老朽化や破損に伴い、地元受益者より修繕や改良の要望があり、それらの改善を行う。 2. 農業生産者の高齢化や、近年の集中豪雨に対し安全に作業ができるように、板堰の改良等を行う。		事業主体	糸島市	
			実施方法	直営	
事業内容	①水路改良工事 農業用水路(側溝等)の整備 ②井堰改良工事 板堰を巻揚げ式やスライド式に変更、落差工部の修繕等		進捗状況・現状	合併後～25年7月末までにおいて、77件、2億2千万円の地元要望がある。	
事業期間	平成24年度～平成30年度(7年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	255,000	千円	(うち市予算化分)	千円	255,000
予算科目	6	2	6		
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値
農業生産者及び地元維持管理者	水路施設の維持管理に影響するため、非常に高い	要望箇所の実施(件)	0	19	80

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他	1,700	1,700	1,700	5,100	
	一般財源	27,134	15,300	15,300	57,734	
事業費(A)		28,834	17,000	17,000	62,834	
事業費内訳(主なもの)		水路・井堰改良工事	水路・井堰改良工事	水路・井堰改良工事		
従事職員数(人)		1	1	1	平均人件費	8,700
人件費(B)		8,700	8,700	8,700	人件費割合(%)	29.3
総コスト(A+B)		37,534	25,700	25,700	総コスト計	88,934
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
農業用施設の工事に係る分担金		その他	糸島市農漁業用施設工事分担金徴収条例			工事費の10分の1

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	ため池防災対策事業		担当部課	農林水産部	農林土木課	
事業目的	平成23年度に実施した、ため池防災対策の調査結果を基に改修を行う。		事業主体	糸島市		
			実施方法	直営		
事業内容	農業用ため池修繕工事 農業用ため池設備の老朽箇所や危険箇所の修繕工事を実施する。		進捗状況・現状	調査結果はあるが、工事においては地元分担金が必要になるため、地元協議を行い、緊急度の高いものから実施していく。 平成24年度 5箇所整備 4,772千円 平成25年度 5,000千円実施予定		
事業期間	平成24年度～平成35年度(14年間)		会計種類	一般会計		
総事業費	43,000	千円	(うち市予算化分)	43,000	千円	
予算科目	款	項	目	6	2	6
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値	
農業生産者及び地元維持管理者	ため池の災害に対する安全性や維持管理に効果がある	小規模改修の実施(箇所)	0	5	55	

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他	500	500	500	1,500	
	一般財源	4,500	4,500	4,500	13,500	
事業費(A)		5,000	5,000	5,000	15,000	
事業費内訳(主なもの)		ため池修繕工事	ため池修繕工事	ため池修繕工事		
従事職員数(人)		1	1	1	平均人件費	8,700
人件費(B)		8,700	8,700	8,700	人件費割合(%)	63.5
総コスト(A+B)		13,700	13,700	13,700	総コスト計	41,100
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
分担金		その他	糸島市農漁業用施設工事分担金条例			10%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	水利用再編促進事業		担当部課	農林水産部	農林土木課	
事業目的	農業水利施設の老朽化に起因する事故の発生件数が増加傾向にあり、農業被害のみならず、住宅・公共施設への二次被害を及ぼすリスクが高まっている。施設の補修や合理化整備を推進し、水利施設の安全向上、負担軽減により農業競争力の強化を図る。		事業主体	糸島市		
			実施方法	直営		
事業内容	整備費用200万円以上の水管理施設、維持管理施設、安全施設等の農業用排水施設の付帯施設の整備を実施する。 負担割合：国50%、市50%		進捗状況・現状	H24補正(繰越明許)H25年度実施 ため池フェンス設置 6箇所 ため池整備(斜樋底樋)3箇所 井堰整備 6箇所		
事業期間	平成24年度～平成27年度(4年間)		会計種類	一般会計		
総事業費	84,100	千円	予算科目	款	項	目
		(うち市予算化分)		6	2	6
		84,100	千円			
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値	
農業生産者及び地元維持管理者	農業用施設の維持管理労力の軽減	スムーズな維持管理作業効率(%)	50	50	100	

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金		6,000		6,000	
	県支出金				0	
	地方債		4,800		4,800	
	その他		600		600	
	一般財源		600		600	
事業費(A)		0	12,000	0	12,000	
事業費内訳(主なもの)			負担割合 国50%、市50%			
従事職員数(人)		0	0.3	0	平均人件費	8,700
人件費(B)		0	2,610	0	人件費割合(%)	17.9
総コスト(A+B)		0	14,610	0	総コスト計	14,610
特定財源の名称 (用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
交付金	国庫支出金	農業水利施設保全合理化事業			50%	
分担金	その他	糸島市農漁業用施設工事分担金			10%	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	活力ある高収益型園芸産地育成事業			担当部課	農林水産部	農業振興課						
事業目的	園芸農業の生産額を増大し持続的発展を図るため、先進技術の導入や省力機械・施設等の整備を進め、収益性の高い園芸産地を育成する。 また、省エネルギー化推進、雇用型経営支援、6次産業化推進による規模拡大及び経営の安定を図る。			事業主体	認定農業者、農業生産法人、集落営農組織等							
				実施方法	補助							
事業内容	ハウス施設等の整備や省力機械、先進技術の導入、及び省エネ化、夏期高温対策など生産条件整備に対する補助。 【補助対象】 ■施設・設備・・・栽培・育苗ハウス、高設栽培施設、光合成促進装置、内張カーテン施設、自動換気施設、暖房機補助施設、循環扇、流通・加工施設等 ■機械・・・は種機、移植機、管理機、加工用機械等			進捗状況 ・ 現状	■実施状況 H21実績:事業主体数 19件 H22 " : " 8件 H23 " : " 7件 H24 " : " 4件 H25 " : " 13件 H26 計画: " 10件							
					事業期間	平成21年度～平成26年度(6年間)		会計種類	一般会計			
総事業費	387,273	千円	(うち市予算化分) 183,038	千円	予算科目	<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> </tr> <tr> <td>6</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> </table>	款	項	目	6	2	4
款	項	目										
6	2	4										
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値						
農業者	経営の安定	延べ事業実施主体数(件)		0	51	61						

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金	84,403			84,403		
	地方債				0		
	その他	(99,233)			(99,233)		
	一般財源				0		
事業費(A)		(99,233) 84,403	0	0	(99,233) 84,403		
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金	()内は受益者負担		
従事職員数(人)		0.4	0	0	平均人件費	8,700	
人件費(B)		3,480	0	0	人件費割合(%)	4.0	
総コスト(A+B)		87,883	0	0	総コスト計	87,883	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
活力ある園芸産地育成対策補助金		県支出金	福岡県園芸農業等総合対策事業費補助金交付要綱			50%以内	
同上		県支出金	同(認定農業者等)			33%以内	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	② 農業生産基盤を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	耕作放棄地対策事業		担当部課	農林水産部	農業委員会
事業目的	耕作放棄地化の再生利用を促進するとともに、耕作放棄地の発生を抑制することにより、食料の生産拠点である農地の有効利用を図る。		事業主体	農業者	
			実施方法	補助	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○耕作放棄地再生利用事業補助金・・・340万円 <ul style="list-style-type: none"> ・定額補助 2万円/10a×5ha=100万円 ・重機等利用 5万円/10a×2ha=100万円 ・種苗代(1/2 上限2万円) 2万円/10a×7ha=140万円 ○地域耕作放棄地対策協議会補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・14地区×2万円=28万円 ○耕作放棄地再生利用推進班報償費 <ul style="list-style-type: none"> ・14地区×5名×2,000円×3回=42万円 ○市対策協議会委員報償費(14名分×3回)=84千円 ○消耗品 3万円 		進捗状況・現状	平成25年度より、耕作放棄地再生利用事業補助金の交付、耕作放棄地再生利用推進班の活動を開始しており、277aの耕作放棄地が農地へ復旧される見込み。	
事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	11,432	千円	(うち市予算化分)	11,432	千円
予算科目	6			2	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値
農業者	農業経営基盤の強化(規模の拡大)	耕作放棄地の農地再生 7ha 耕作放棄地発生の未然防止	2.7ha	2.7ha	24ha (H25分含む)

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	(4,500)	(4,500)	(4,500)	(13,500)	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	3,004	4,214	4,214	11,432	
事業費(A)		(4,500)	(4,500)	(4,500)	(13,500)	
		3,004	4,214	4,214	11,432	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,700
人件費(B)		1,740	1,740	1,740	人件費割合(%)	31.3
総コスト(A+B)		4,744	5,954	5,954	総コスト計	16,652
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
耕作放棄地再生利用交付金		国庫支出金	耕作放棄地再生利用緊急対策実施要綱			定額

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	③ 農業における持続的な担い手を育成する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	水田農業担い手機械導入支援事業			担当部課	農林水産部	農業振興課
事業目的	売れる米・麦・大豆づくりと併せ生産コストの低減に積極的に取り組む担い手を育成するとともに、地域農業の担い手としてその経営の安定を図る。			事業主体	認定農業者、集落営農組織等	
				実施方法	補助	
事業内容	米・麦・大豆の生産の集積に対応できるよう作業の省力化を図るため、高性能農業機械の導入経費に対する補助を行う。 補助率:1/2以内 財源:県費1/3以内+市費1/6以上			進捗状況・現状	■H21実績(4経営体) ■H22実績(4経営体) ■H23実績(5経営体) ■H24状況(3経営体) ■H25状況(5経営体) トラクター 2台 コンバイン 2台 管理機 1台	
事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)			会計種類	一般会計	
総事業費	93,504	千円	(うち市予算化分) 93,504	千円	予算科目	款 6 項 2 目 8
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値
農業者	経営の安定	延べ事業実施主体数(件)		21戸	21戸	37戸

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金	15,734	23,300	23,300	62,334		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	7,870	11,650	11,650	31,170		
事業費(A)		23,604	34,950	34,950	93,504		
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金			
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700	
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	7.7	
総コスト(A+B)		26,214	37,560	37,560	総コスト計	101,334	
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
福岡県農業振興対策事業費補助金		県支出金	福岡県農業振興対策事業費補助金交付要綱			1/3以内	
市義務負担			福岡県農業振興対策事業費補助金交付要綱			1/6以上	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	③ 農業における持続的な担い手を育成する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	新規就農定着支援事業			担当部課	農林水産部	農業振興課						
事業目的	後継者、新規参加者が農業者として早期の定着			事業主体	糸島市							
				実施方法	補助							
事業内容	就農して5年以内の後継者及び新規参加者が農業者として早期に定着できるための支援 ①農地、施設、機械の賃借料の1/2を助成(上限10万円) ※青年就農給付金を受給していない者に限る。 ※耕作放棄地再生補助金との重複可 ②雇用を行った場合、費用の1/2を助成(上限10万円) ③耕作放棄地再生後の肥料、苗等資材費の1/2を助成(上限10万円) ※耕作放棄地再生補助金とセット ※青年就農給付金の受給者も利用可			進捗状況・現状	新規事業 【参考数値】 新規就農者数 H23 親元就農 10名 新規参加 7名 H24 親元就農 8名 新規参加 7名							
事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)			会計種類	一般会計							
総事業費	2,700	千円	(うち市予算化分) 2,700	千円	予算科目	<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> </tr> <tr> <td>6</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> </table>	款	項	目	6	2	3
款	項	目										
6	2	3										
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値							
新規農業者	経営の安定 耕作放棄地の再生	補助を申請した新規農業者(人)	—	—	30							

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	700	1,000	1,000	2,700	
事業費(A)		700	1,000	1,000	2,700	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.4	0.4	0.4	平均人件費	8,700
人件費(B)		3,480	3,480	3,480	人件費割合(%)	79.5
総コスト(A+B)		4,180	4,480	4,480	総コスト計	13,140
特定財源の名称 (用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	③ 農業における持続的な担い手を育成する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	糸島市就農支援事業			担当部課	農林水産部	農業振興課		
事業目的	販売農家を目指す帰農・新規の農業者の自立・定着支援によって、新たな農業従事者＝販売農家を増加させるため。			事業主体	帰農・新規の農業者			
				実施方法	補助			
事業内容	就農者が、販売目的の農産物を生産するために必要な施設整備や機械導入に要する経費の一部補助 ※国県事業の補助要件として、小規模農家は対象外 ※青年就農給付金受給者は、対象外 ▶ 施設整備…20%以内 上限額:50万円 (改修・改良は30万円) ▶ 機械導入…20%以内 上限額:50万円 (中古機械は30万円)			進捗状況・現状	新規事業			
					事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)		会計種類
総事業費	18,500	千円	(うち市予算化分) 18,500	千円	予算科目	款	項	目
						6	2	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値		
帰農・新規の農業者	新規農業者の自立・定着	補助を申請した帰農・新規農業者(人)		—	—	30		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	4,500	7,000	7,000	18,500	
事業費(A)		4,500	7,000	7,000	18,500	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	29.7
総コスト(A+B)		7,110	9,610	9,610	総コスト計	26,330
特定財源の名称(用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	③ 農業における持続的な担い手を育成する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	糸島市農村地域活性化事業			担当部課	農林水産部	農業振興課						
事業目的	本市の農業経営体の所得の向上のほか、不作付地を活用した農村景観の向上、又は雇用創出による地域の活性化を図るため。			事業主体	認定農業者							
				実施方法	補助							
事業内容	施設や機械の取得に対する補助 ■補助率等 ① 施設整備…20%以内 上限額:50万円 (改修・改良は30万円) ② 機械導入…20%以内 上限額:50万円 (中古機械は30万円)			進捗状況・現状	新規事業							
事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)			会計種類	一般会計							
総事業費	26,900	千円	(うち市予算化分) 26,900	千円	予算科目	<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> </tr> <tr> <td>6</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> </table>	款	項	目	6	2	3
款	項	目										
6	2	3										
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値						
認定農業者	・所得の向上 ・作業時間の短縮 等	不作付地の活用を開始した認定農業者(人)		—	—	5						

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	6,900	10,000	10,000	26,900	
事業費(A)		6,900	10,000	10,000	26,900	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	22.5
総コスト(A+B)		9,510	12,610	12,610	総コスト計	34,730
特定財源の名称(用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	③ 農業における持続的な担い手を育成する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	ふくおかの畜産競争力強化対策事業			担当部課	農林水産部	農業振興課		
事業目的	畜産農家が規模拡大等を目的に整備する機械・施設等に対する支援を行うことにより、畜産業経営の安定を図る。			事業主体	認定農業者、営農集団等			
				実施方法	補助			
事業内容	飼養頭羽数や生産量の拡大を行うため、省力機械の導入や畜舎の飼養環境の改善、節電効果のある省エネ対策、及び家畜排せつ物処理施設等の整備に対して補助を行う。 補助率等:1/3以内(全額県費)			進捗状況 ・ 現状	平成23年度実績 事業主体数 4経営体 平成24年度実績 事業主体数 4経営体 平成25年度見込み 事業主体数 7経営体			
					事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)		会計種類
総事業費	15,000	千円	(うち市予算化分) 15,000	千円	予算科目	款 6	項 2	目 5
	受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値		
農業者	経営の安定	延べ事業実施主体数(件)	15	15	30			

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金	5,000	5,000	5,000	15,000		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源				0		
事業費(A)		5,000	5,000	5,000	15,000		
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金			
従事職員数(人)		0.4	0.4	0.4	平均人件費	8,700	
人件費(B)		3,480	3,480	3,480	人件費割合(%)	41.0	
総コスト(A+B)		8,480	8,480	8,480	総コスト計	25,440	
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
福岡県畜産振興総合対策事業費補助金		県支出金	福岡県畜産振興総合対策事業費補助金交付要綱			1/3以内	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	④ 農業における地産地消、市場開拓、ブランド化を推進する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	農山漁村6次化支援事業			担当部課	農林水産部	農業振興課
事業目的	新商品開発によりブランドを確立し、商品の高付加価値化を図る。もって農山漁村の活性化を図ることを目的とする。 さらに、耕作放棄地の再生や雇用創出、観光振興などへの波及効果を見込んでいる。			事業主体	糸島のめぐみ事業組合	
				実施方法	全面委託	
事業内容	糸島市で産出される農林水産物を原材料に、新商品の開発や販路開拓を行う。 また、25年度は人材育成事業とも連携し、農林水産業者の担い手育成も含めた事業を展開している。			進捗状況・現状	●23年度:「はるか」のお菓子3品目を開発し、販売開始。 ●24年度:「甘夏ドレッシング」「漁師めしの基」等の商品を開発。 ●25年度:甘夏、水産物等商品開発を実施	
事業期間	平成26年度～平成27年度(2年間)			会計種類	一般会計	
総事業費	6,000	千円	(うち市予算化分) 6,000 千円	予算科目	款 6	項 1 目 1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値
農林水産業者	高付加価値化	開発商品(品目)		0	10	16

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	3,000	3,000		6,000		
事業費(A)		3,000	3,000		6,000		
事業費内訳(主なもの)		委託費 [新商品開発費] [販路開拓費] [報告書作成費]	委託費 [新商品開発費] [販路開拓費] [報告書作成費]				
従事職員数(人)		0.5	0.5	0	平均人件費	8,700	
人件費(B)		4,350	4,350	0	人件費割合(%)	59.2	
総コスト(A+B)		7,350	7,350	0	総コスト計	14,700	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	④ 農業における地産地消、市場開拓、ブランド化を推進する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	糸島農産物ブランド化推進活動支援事業			担当部課	農林水産部	農業振興課		
事業目的	市長公約に掲げる糸島ブランドの確立を図るため、生産者等が行う糸島産農水産物及び食品加工物等のアピール活動等に対する支援を行う。			事業主体	農水産物生産者及び食品加工業者等で組織される団体			
				実施方法	その他			
事業内容	①デパート等での出店及び物産展等への出展(直営)期間的に開催されるデパート等での催事や物産展への出店費用等の支援 ②海外研修助成事業(補助) JETRO、九経連等が開催する、農産物イベントへの参加経費等			進捗状況 ・ 現状	新規事業 【参考】現在行われている商談会等 ・九州農産物商談会(福岡銀行) ・糸島マルシェ ・オール九州グルメ&トレードフェア ・国際総合食品見本市			
					事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)		会計種類
総事業費	6,900	千円	(うち市予算化分) 6,900	千円	予算科目	款	項	目
						6	2	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値		
農水産物生産者及び食品加工業者等で組織される団体	ブランド糸島の確立	①直営での物産展開催数 ②販売催事等への参加補助件数		—	—	① 3回 ② 20件		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	2,300	2,300	2,300	6,900		
事業費(A)		2,300	2,300	2,300	6,900		
事業費内訳(主なもの)		補助金等	補助金等	補助金等			
従事職員数(人)		0.4	0.4	0.4	平均人件費	8,700	
人件費(B)		3,480	3,480	3,480	人件費割合(%)	60.2	
総コスト(A+B)		5,780	5,780	5,780	総コスト計	17,340	
特定財源の名称(用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等				補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	④ 農業における地産地消、市場開拓、ブランド化を推進する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	産直施設活性化事業			担当部課	農林水産部	農業振興課		
事業目的	糸島産農産物の発信基地である産直所の活性化と糸島産農産物の魅力を積極的に発信する。			事業主体	糸島市内の産直施設			
				実施方法	補助			
事業内容	①自主イベントの開催費用(のぼり旗、法被、パンフレット作製費等) ②農産物イベントへの出店(出店料、パンフレット作製費等、出店ブース資材費等) ③販売向上等の費用(簡易な改装、店舗看板、備品購入、制服作成費、パンフレット作製費等) ④出張販売費用(九州大学等での定期的な販売経費) ・集出荷に関する経費、運搬費、燃料費等			進捗状況 ・ 現状	新規事業 ・参考数値 糸島市内の産直施設 20箇所 売上高 H22 51億円 H23 53億円 H24 52億円			
					事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)		会計種類
総事業費	6,500	千円	(うち市予算化分) 6,500	千円	予算科目	款	項	目
						6	2	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値		
産直施設	産直施設の活性化	実施施設数		—	—	7施設		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	1,100	2,700	2,700	6,500	
事業費(A)		1,100	2,700	2,700	6,500	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	54.6
総コスト(A+B)		3,710	5,310	5,310	総コスト計	14,330
特定財源の名称 (用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑤ 九州大学との連携により農業を振興する。
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	新品種・新技術導入支援事業			担当部課	農林水産部	農業振興課		
事業目的	糸島市九州大学連携研究助成金制度等の成果を、農業者団体等が農畜産物の生産、加工、流通の過程で所得向上を図るための新品種の導入等を支援するため。			事業主体	農業者団体等			
				実施方法	補助			
事業内容	農業者団体等が九大連携事業の成果をプレミアムな「糸島ブランド」として、付加価値のある新たな品種や技術の導入等の経費に対する補助 ▶ 補助率等 …定額補助 ※限度額:50万円			進捗状況・現状	新規事業			
事業期間	平成26年度(1年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	1,000	千円	(うち市予算化分) 1,000	千円	予算科目	款	項	目
						6	2	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値		
農業者団体等	農業所得の向上	調査着手件数		—	—	2件		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	1,000			1,000	
事業費(A)		1,000			1,000	
事業費内訳(主なもの)		補助金				
従事職員数(人)		0.3	0	0	平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	0	0	人件費割合(%)	72.3
総コスト(A+B)		3,610	0	0	総コスト計	3,610
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	林業専用道整備事業			担当部課	農林水産部	農林土木課
事業目的	間伐材の有効活用による森林保全を実行するため、木材輸送機能を強化する林業専用道を整備し、効率的な木材の搬出を促進し林業生産性の向上を図る。			事業主体	糸島市	
				実施方法	直営	
事業内容	①林業専用道作設について地域への周知と合意形成を図る ②路網計画 ③路線設計 車道復員3.0m、砂利道 ④作設工事			進捗状況・現状	現在市内には47路線122.2kmの林道が開設されているが、これは骨格部分であり、林道と森林をつなぐ補助道路がなく、間伐材の搬出が困難な森林が多い。	
事業期間	平成26年度～平成28年度(2年間)			会計種類	一般会計	
総事業費	20,500	千円	(うち市予算化分) 20,500	千円	予算科目	款 項 目
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値
森林施業者	木材輸送を行う林道の整備	間伐材の有効活用が可能になった面積(ha)		—	—	15

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金		10,250	10,250	20,500	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源		10,250	10,250	20,500	
事業費(A)		0	20,500	20,500	41,000	
事業費内訳(主なもの)		地域への周知と合意形成、路網検討	路線設計、作設工事	路線設計、作設工事		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	16.0
総コスト(A+B)		2,610	23,110	23,110	総コスト計	48,830
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
林業専用道等整備事業補助金		国庫支出金	森林環境保全整備事業			1/2以内

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	水産業振興補助金事業			担当部課	農林水産部	水産振興課	
事業目的	沿岸漁業の漁獲量は、年々減少していたが、近年では横ばいの状況であり、今後も資源管理とつくり育てる漁業の振興を図る。事業を実施することにより、漁業者の高齢化対策や後継者の育成を図る。			事業主体	糸島漁業協同組合		
				実施方法	補助		
事業内容	糸島漁業協同組合が実施する下記事業について支援を行う。 ① 天然ハマグリ乱獲防止の監視活動を継続するとともに、貝の色落ち(白変)対策として、干潟の耕うん等の対策を試みる。 ② 種苗放流については、これまで実施してきたヨシエビ・ガサミ・車エビに加えメバルの放流。また、糸島管内の磯場にアワビ・赤ウニに加えバフンウニを放流する。			進捗状況・現状	糸島漁業協同組合において毎年、放流等の事業が実施されている。 平成25年度 車エビ70万尾・ガサミ25万尾・ヨシエビ25万尾・トラフグ4千尾放流。 磯場にクロアワビ8.3万個、赤ウニ5万個放流		
事業期間	平成22年度～平成28年度(7年間)			会計種類	一般会計		
総事業費	75,000	千円	(うち市予算化分) 17,000	予算科目	款	項	目
					6	4	2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値	
糸島漁協組合員432人及び一般市民	つくり育てる漁業の振興	エビ・アワビ・ウニの陸揚金額(千円)		41,168(21年)	35,197(24年)	58,481(28年)	

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	(6,000)	(6,000)	(6,000)	(18,000)
	一般財源	3,000	3,000	3,000	9,000
事業費(A)		(6,000) 3,000	(6,000) 3,000	(6,000) 3,000	(18,000) 9,000
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金	()はJF負担分
従事職員数(人)		0.02	0.02	0.02	平均人件費 8,700
人件費(B)		174	174	174	人件費割合(%) 5.5
総コスト(A+B)		3,174	3,174	3,174	総コスト計 9,522
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	水産業振興対策事業(カキ洗浄機設置事業)			担当部課	農林水産部	水産振興課		
事業目的	冬の風物詩である焼きカキ販売は盛況であり、カキ小屋も22軒から28軒に増え、カキ水揚げ量も更に増加した。このため、輪番制によるカキ洗浄で待ち時間が長く夜中での作業となっている。これらを解消するため洗浄機を整備する。			事業主体	糸島漁業協同組合			
				実施方法	補助			
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 船越支所 カキ洗浄機1基・建屋1棟 加布里(深江)支所 カキ洗浄機 1基・建屋1棟 本所 カキ洗浄機1基・建屋1棟 			進捗状況・現状	船越支所は1基の洗浄機を3棟で利用していたが、H25には5棟増えカキ養殖量も倍増した。また、加布里、深江支所は洗浄機は保有しておらず、手作業での処理であるため、カキ処理作業に過酷な労働を強いられている。			
事業期間	平成26年度～平成27年度(2年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	26,300	千円	(うち市予算化分) 13,150	千円	予算科目	款	項	目
						6	4	2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値		
<small>カキ養殖漁業部会 船越8軒、加布里、深江3軒、本所13軒</small>	労働時間の短縮	1t当たり処理時間(時間)		12.5時間	12.5時間	1時間		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他	(9,150)	(4,000)		(13,150)		
	一般財源				0		
事業費(A)		9,150	4,000		13,150		
		(9,150)	(4,000)		(13,150)		
		9,150	4,000		13,150		
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金			
従事職員数(人)		0.05	0.05		平均人件費	8,700	
人件費(B)		435	435	0	人件費割合(%)	6.2	
総コスト(A+B)		9,585	4,435	0	総コスト計	14,020	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	水産物ブランド化推進事業			担当部課	農林水産部	水産振興課		
事業目的	魚介類の加工品等付加価値向上を図るため、糸島産ブランド化の推進を図り、水産物の消費拡大を図る。カキ人気の継続と、真鯛漁獲量日本一のPR、また、活バ・血抜き等のJF認定による出荷制度の拡充。			事業主体	糸島市			
				実施方法	その他			
事業内容	水産物のブランドづくりを確立するため、糸島漁業協同組合との連携により下記事業を取組む。 ・糸島産水産物ブランドステッカー作製 大・小 20,000枚 ・取組みポスター作製 大・小 50枚 ・水産商品ブランド販売イベントの開催 5日間 ・各ブランド品の集約及び周年対応できる体制づくりの取り組み(志摩の四季) ・「浜の活力再生プラン」の策定により漁村の活性化を目指す。			進捗状況 ・ 現状	水産物糸島ブランドとして加工品等8品がある。 [あかもく・漁師の揚げ天・海士の極み・博多もずく・加布りのり・船越産いりこ・天然蛤・伊都の花えび] また、カキの他、姫さば・本鱈・真鯛の評判も定着しつつある。			
事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	1,700	千円	(うち市予算化分) 1,100	千円	予算科目	款	項	目
					6	4	2	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値		
一般市民と消費者	価格向上のブランド商品の増加と鮮度保持の消費の増大	①ブランド品の数(品) ②商品販売額(千円)		①8品 ②67,745千円	①8品 ②67,745千円	①12品 ②88,068千円		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他		(300)	(300)	(600)	
	一般財源	500	300	300	1,100	
事業費(A)		500	(300) 300	(300) 300	(600) 1,100	
事業費内訳(主なもの)		ポスター・ステッカー	水産ブランド商品販売イベント	水産ブランド商品販売イベント		
従事職員数(人)	0.1	0.1	0.1	平均人件費	8,700	
人件費(B)	870	870	870	人件費割合(%)	70.4	
総コスト(A+B)		1,370	1,170	1,170	総コスト計	3,710
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(2) 商工業の振興
施 策	⑩ 商工業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	買物弱者支援事業			担当部課	経済振興部	商工振興課						
事業目的	商店等へ容易に買物に来ることが出来ない高齢者を対象に、地域公民館等まで、生鮮食料品や日用生活品等を配達する。			事業主体	商店街等							
				実施方法	補助							
事業内容	商店街が中心となり、各店舗と連携し、移動商店街として宅配サービスが提供できない地域で、商品販売や御用聞きを行う。			進捗状況・現状	※長糸校区で、事業実施中。							
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)			会計種類	一般会計							
総事業費	5,020	千円	(うち市予算化分) 1,685	千円	予算科目	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">款</td> <td style="width: 33%;">項</td> <td style="width: 33%;">目</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </table>	款	項	目	7	1	2
款	項	目										
7	1	2										
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値						
市民	買物の利便性向上	移動商店街利用者数(人/年)		—	—	50						

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金	(349)			(349)
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	699			699
事業費(A)		(349) 699	0	0	(349) 699
事業費内訳(主なもの)		補助金			
従事職員数(人)		0.3			平均人件費 8,700
人件費(B)		2,610	0	0	人件費割合(%) 78.9
総コスト(A+B)		3,309	0	0	総コスト計 3,309
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
出向く商店街事業		県支出金	福岡県出向く商店街事業補助金交付要綱		1/3

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	⑩ 商工業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	農商工連携事業補助金		担当部課	経済振興部	商工振興課
事業目的	糸島市内の商工業者が、糸島市内の農林水産物を使用した新商品等の研究開発や販路開拓を行う事業に対して、経費の一部を助成し、地域経済の活性化を図るもの。		事業主体	商工業者	
			実施方法	補助	
事業内容	補助対象者： ・市内に事業所を有する商工業者であること ・市税の滞納がないこと ・暴力団員等でないこと 対象事業：糸島市内の農林水産物を使用した試作品の研究開発、市場調査、販路開拓等 補助率：対象事業費の2分の1以内 限度額：100万円		進捗状況・現状	食品製造業者等が糸島産農林水産物を使用した商品開発を望んでいる。	
				事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)
総事業費	9,287	千円	(うち市予算化分)	9,287	千円
			予算科目	款	項
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
商工業者等	新商品の開発による売上の向上	補助後の平均売上増加率(%/年)	0	0	5

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他	3,087			3,087	
	一般財源		3,100	3,100	6,200	
事業費(A)		3,087	3,100	3,100	9,287	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費	8,700
人件費(B)		870	870	870	人件費割合(%)	21.9
総コスト(A+B)		3,957	3,970	3,970	総コスト計	11,897
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等	
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例		定額	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	① 魅力ある糸島産品をブランド化し、消費を拡大する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	見本市等出展補助事業			担当部課	経済振興部	シティセールス課
事業目的	いとしまブランド推進計画に基づき、「ブランド化に向けて個別産品に磨きをかける、その環境を整える」、「全国、海外に向けて、本市産品等の販路を拡大する」ことを目的とする。			事業主体	農林水産業者、商工業者（6次産業者を含む）	
				実施方法	補助	
事業内容	市内に住所を有する農林水産物(加工品含む)を生産する者及び製造業を営む者を対象とし、販路拡大を目的にバイヤーを対象とした見本市等へ出展する場合には、国内開催分の出展費用に対し1/2以下上限10万円、国外開催分の出展費用に対し1/2以下上限20万円を補助する。			進捗状況・現状	平成25年度:補助金交付規程に基づいて出展補助を開始	
事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)			会計種類	一般会計	
総事業費	3,000	千円	(うち市予算化分) 3,000	千円	予算科目	款 7 項 1 目 2
	受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
農林水産物(加工品含む)を生産する者及び製造業を営む者	販路開拓・拡大(新規顧客の獲得)	①出展サンプル数(品目) ②商談成立数(件)	① — ② —	① 25 ② 4件以上(H26.1月末)	① 150 ② 10	

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	1,000	1,000		2,000
事業費(A)		1,000	1,000		2,000
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.2	0.2	0	平均人件費 8,700
人件費(B)		1,740	1,740	0	人件費割合(%) 63.5
総コスト(A+B)		2,740	2,740	0	総コスト計 5,480
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	① 魅力ある糸島産品をブランド化し、消費を拡大する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	“なんでも糸島”プロジェクト事業 ～プレミアム付商品券発行			担当部課	経済振興部	商工振興課						
事業目的	市外への消費流出を阻止するとともに、市内での消費及び市外からの消費を喚起し、地域経済の活性化を図る。			事業主体	糸島市商工会							
				実施方法	補助							
事業内容	糸島市商工会が発行する商品券のプレミアム分(10%)の一部を補助する。 ●発行総額:110,000千円 うちプレミアム商品券:88,000千円 リフォーム商品券:22,000千円 ※「抽選会」などを実施することで、小規模店舗への消費を誘導するとともに、建設業者を対象とした商品券も発行し、地域経済活性化を目指す。 また、商工会及び事業者で勉強会等に取り組み、継続性の高い事業を目指す。			進捗状況・現状	平成23年度 発行額 (旧商工会) 前原市 55,000千円 二丈町 5,500千円 志摩町 33,000千円 合計 93,500千円							
事業期間	平成26年度(1年間)			会計種類	一般会計							
総事業費	10,000	千円	(うち市予算化分) 3,000	千円	予算科目	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">款</td> <td style="width: 33%;">項</td> <td style="width: 33%;">目</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </table>	款	項	目	7	1	2
款	項	目										
7	1	2										
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値						
市民 市内事業者	地域経済の活性化	商品券購入額(円)		0円	0円	1億1千万円						

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	(3,000)			(3,000)	
	地方債				0	
	その他	(4,000)			(4,000)	
	一般財源	3,000		0	3,000	
事業費(A)		(7,000) 3,000			(7,000) 3,000	
事業費内訳(主なもの)		補助金				
従事職員数(人)		0.3	0	0	平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	0	0	人件費割合(%)	46.5
総コスト(A+B)		5,610	0	0	総コスト計	5,610
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(3) 観光の推進
施 策	⑫ 地域資源を生かした観光を確立させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	真名子木の香ランド宿泊施設等改修事業			担当部課	農林水産部	農林土木課						
事業目的	平成2年4月に竣工した施設の改修によって、利用者の不安感が解消されるとともに、宿泊意欲が高まることによって1泊2日の利用客が増加することで周辺施設の観光振興が期待できる。			事業主体	糸島市							
				実施方法	直営							
事業内容	①避難棟外壁補修 ②避難棟シャワー室改修 ③散策道周辺整備(間伐、散策道修繕)			進捗状況・現状	避難棟の外壁、シャワー室が傷んでいるため、利用者に不安感が生じており、宿泊意欲も低い状況である。散策道のエリアは樹木が過密状態で間伐が必要となっている。また散策道が損傷しており、散策が困難な状況となっている。							
事業期間	平成27年度～平成28年度(2年間)			会計種類	一般会計							
総事業費	4,880	千円	(うち市予算化分) 4,880	千円	予算科目	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">款</td> <td style="width: 33%;">項</td> <td style="width: 33%;">目</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </table>	款	項	目	6	3	4
款	項	目										
6	3	4										
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値						
施設利用者	安心で快適な利用	施設利用者の増加(人)		—	—	350						

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源		2,880	2,000	4,880
事業費(A)			2,880	2,000	4,880
事業費内訳(主なもの)			修繕費	修繕費	
従事職員数(人)			0.1	0.1	平均人件費 8,700
人件費(B)		0	870	870	人件費割合(%) 26.3
総コスト(A+B)		0	3,750	2,870	総コスト計 6,620
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑫ 地域資源を生かした観光を確立させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	瑞梅寺山の家修繕事業			担当部課	農林水産部	農林土木課		
事業目的	昭和63年3月に竣工した瑞梅寺山の家の老朽化した施設の修繕を行い、施設の魅力をあげ利用者の増加を図る。			事業主体	糸島市			
				実施方法	直営			
事業内容	① 研修棟外壁修繕(張替・塗装) ② 屋根修繕(塗装) ③ 倉庫基礎修繕 ④ 外炊事場修繕 ⑤ 外トイレ改修 ⑥ 雨水側溝修繕 ⑦ 外階段修繕 ⑧ 畳張替 ⑨ 宅内排水設備工事			進捗状況・現状	施設の老朽化により各所が傷んでいるため、利用者に不安感が生じており、宿泊意欲も低い状況である。			
事業期間	平成26年度～平成27年度(2年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	18,800	千円	(うち市予算化分) 18,800	千円	予算科目	款	項	目
						6	3	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値		
市民	老朽化した施設の修繕による満足度の向上	施設利用者の増加(人)		—	—	250		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	9,000	9,800		18,800	
事業費(A)		9,000	9,800		18,800	
事業費内訳(主なもの)		外壁、屋根修繕工事 宅内排水設備工事	外トイレ改修 宅内排水設備工事			
従事職員数(人)		0.5	0.5		平均人件費	8,700
人件費(B)		4,350	4,350	0	人件費割合(%)	31.6
総コスト(A+B)		13,350	14,150	0	総コスト計	27,500
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑫ 地域資源を生かした観光を確立させる (体験型、食、農林水産業、大学)
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	観光振興推進事業		担当部課	経済振興部	シティセールス課			
事業目的	観光地への2次交通アクセスの確保及びエコツーリズムの推進。		事業主体	糸島市・糸島市観光協会				
			実施方法	補助				
事業内容	①超小型モビリティ等のレンタルによって回遊性と機動性に優れた地域観光を確立し、山エリアに点在する観光資源の回遊を促す。また、再生可能エネルギーを主動力とした観光のスタイルの確立によりエコツーリズムの推進を図る。 ②JR筑前前原駅前のレンタサイクルの定着を図り、利用促進を行う。		進捗状況・現状	①H25年4月からレンタル事業開始 超小型モビリティ(1人乗)2台、電動バイク4台、電動アシスト自転車4台。 H25年8月以降超小型モビリティ(2人乗)1台をレンタル開始予定。				
				②H24年10月からレンタル事業開始。 電動アシスト自転車4台設置。				
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)		会計種類	一般会計				
総事業費	7,705	千円	(うち市予算化分) 6,595	千円	予算科目	款	項	目
						7	1	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値			
観光客	観光地を回遊する利便性	レンタル利用者数(人/年) ①超小型モビリティ等 ②レンタサイクル	0	① 370件 ② 209件 (H26年3月末)	① 628件 ② 200件			

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	(900)			(900)	0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
	一般財源	6,000			6,000	
事業費(A)		(900) 6,000			(900) 6,000	
事業費内訳(主なもの)		補助金				
従事職員数(人)		0.3	0	0	平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	0	0	人件費割合(%)	30.3
総コスト(A+B)		8,610	0	0	総コスト計	8,610
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑬ 観光基盤を整備し、観光施設間をネットワーク化する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	観光施設等整備事業		担当部課	経済振興部	シティセールス課	
事業目的	観光施設について計画的に新設、改修を行う。		事業主体	糸島市		
			実施方法	直営		
事業内容	【幣の浜駐車場公衆便所】(入込客推計;50千人) 既存(仮設)の幣の浜駐車場公衆トイレを改築する。 事業費 14,000,000円		進捗状況 ・ 現状	【幣の浜駐車場公衆トイレ】 H24年度仮設トイレ設置。利用度の高さや観光イメージの観点からも本格施工が必要。		
	【加茂神社公衆便所】(登山等入込客推計;822千人) 既存の加茂神社公衆トイレの老朽化により建替える。 事業費 13,000,000円			【加茂神社公衆トイレ】汲取式で老朽化が著しく、非衛生的である。地元からも建替えの要望があっている。		
事業期間	平成27年度～平成28年度(2年間)		会計種類	一般会計		
総事業費	27,000	千円	予算科目	款	項	目
		(うち市予算化分)		7	1	3
	27,000	千円				
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値	
観光客	快適な観光	市内全域の必要箇所への設置(箇所)	26	26	27	

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金		5,600	5,200	10,800	
	県支出金				0	
	地方債		7,500		7,500	
	その他				0	
	一般財源		900	7,800	8,700	
事業費(A)		0	14,000	13,000	27,000	
事業費内訳(主なもの)			工事請負費	工事請負費		
従事職員数(人)			0.1	0.1	平均人件費	8,700
人件費(B)		0	870	870	人件費割合(%)	6.1
総コスト(A+B)		0	14,870	13,870	総コスト計	28,740
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
社会資本整備総合交付金		国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱			40%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑭ 観光ボランティアを育成する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	おもてなし観光推進事業			担当部課	経済振興部	シティセールス課						
事業目的	多様化する観光客のニーズに応えるガイド育成、宿泊施設等のおもてなしスキルの向上、外国人に対応できる観光施設の増加など受入体制の確保及び強化を図るとともに、本市の魅力を向上し、観光客の増加を図ることを目的とする。			事業主体	糸島市・糸島市観光協会							
				実施方法	補助							
事業内容	①観光ボランティア育成研修(観光協会補助事業) 座学講義及び実地研修により観光ボランティアを育成する。 (受講者数;30名、研修日程;5日間の予定、隔年実施) ②おもてなしアドバイザー制度 観光のプロ、アドバイザー等によるおもてなし指導。アドバイザーが現地で直接指導を行い、各事業所に改善を促す。(実施事業所;10カ所×2カ年) ③外国人観光客接客研修 市内観光事業者の業種に応じ、中国語・韓国語の接客研修を実施する。			進捗状況・現状	①平成24年度現在、2団体52名の観光ボランティアがいるが、経験、レベル(知識・分野・技術など)の違いや高齢化などが課題となっており、新たなボランティアの発掘が必要。 ②本市の宿泊観光客数は、全体の観光客の1%にも満たない状況にある。 ③H23年度、H24年度福岡県緊急雇用創造事業で実施。							
事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)			会計種類	一般会計							
総事業費	3,590	千円	(うち市予算化分) 3,590	千円	予算科目	<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> </tr> <tr> <td>7</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> </table>	款	項	目	7	1	3
款	項	目										
7	1	3										
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値						
観光客	①深い糸島の観光 ②滞在時間の延長により糸島を満喫	①観光ボランティア数(人) ②宿泊観光客数(人)		①52 ②37,000	—	①62 ②100,000						

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	2,750	280	560	3,590		
事業費(A)		2,750	280	560	3,590		
事業費内訳(主なもの)		補助金 報償費 (アドバイザー謝礼) 委託料	報償費 (アドバイザー謝礼)	補助金			
従事職員数(人)		0.15	0.1	0.1	平均人件費	8,700	
人件費(B)		1,305	870	870	人件費割合(%)	45.9	
総コスト(A+B)		4,055	1,150	1,430	総コスト計	6,635	
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑮ 観光情報の積極的な発信、提供を行う（インターネット活用など）
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	観光情報発信事業		担当部課	経済振興部	シティセールス課
事業目的	■情報発信の強化による観光入込客の増加 ①ICTの活用による観光情報の発信 ②観光協会HPのスマートフォン対応に係る事業補助 ③糸島ガイドブックの増刷		事業主体	糸島市・糸島市観光協会	
			実施方法	補助	
事業内容	①ICTの活用による観光情報の発信 H25年度九州大学連携研究助成金により研究したスマートフォンアプリ『ここピン』の本格的な観光活用。 ②観光協会HPのスマートフォン対応とするための事業補助 ③糸島ガイドブックの増刷(10万部)		進捗状況・現状	①H25年度九州大学連携研究助成実施。H25年7月アップル社にアプリ認可。プロジェクトを実験的に開始。 ②HPでの観光情報収集が主流。閲覧手段はスマートフォンによるものが増えてきている。 ③H23年度10万部作成。市内外の店舗等や各イベント等で配布。H25年度中に無くなる見込み。	
事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	2,229	千円	(うち市予算化分)	2,229	千円
予算科目			款	7	項
					目
					3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値
観光客	糸島観光を満喫	アクセス数(ページビュー)	① — ② 230万	—	① 20,000 ② 300万

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	1,829	200	200	2,229	
事業費(A)		1,829	200	200	2,229	
事業費内訳(主なもの)		補助金 印刷製本費	補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費	8,700
人件費(B)		870	870	870	人件費割合(%)	53.9
総コスト(A+B)		2,699	1,070	1,070	総コスト計	4,839
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑮ 観光情報の積極的な発信、情報提供を行う（インターネットの活用など）
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	いいね糸島PR発信事業			担当部課	経済振興部	シティセールス課		
事業目的	糸島市の名勝・景勝地、文化財、伝統行事などを掲載するポストカードや名刺台紙を作成し、糸島の良さを県内、県外に広くPR、発信する。			事業主体	糸島市観光協会			
				実施方法	補助			
事業内容	<p>糸島市の名勝・景勝地、文化財、伝統行事などが印刷(写真および説明文)されたポストカードと名刺台紙を作成。 名刺台紙については、家庭のプリンターでも印字できるものとし、観光協会のHP上などで専用の印字テンプレートを公開することで観光協会HPへのアクセス数増加にもつなげてゆく。</p> <p>●ポストカード;5万枚、5,000セット作成 (カード10種×各5,000枚) 各種1枚入りを1セットとし販売。 希望によっては、1枚ずつのばら売りも行う等柔軟な対応を行う。</p> <p>●名刺台紙;10万枚、10,000セット作成(10種×各10,000枚) 10枚入りを1セットとして販売。 ※販売は5か年計画により実施</p>			進捗状況・現状	未着手			
事業期間	平成26年度(1年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	2,907	千円	(うち市予算化分) 2,907	千円	予算科目	款	項	目
						7	1	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値		
観光客及び市民	糸島を知りたい、伝えたい	①ポストカード販売数 ②名刺台紙販売数		0	0	①3,000セット ②6,000セット		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	2,907	0	0	2,907		
事業費(A)		2,907	0	0	2,907		
事業費内訳(主なもの)		補助金					
従事職員数(人)		0.1	0	0	平均人件費	8,700	
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%)	23.0	
総コスト(A+B)		3,777	0	0	総コスト計	3,777	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑮ 観光情報の積極的な発信、情報提供を行う（インターネットの活用など）
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	いとしまブランド推進事業(広告掲載等事業)		担当部課	経済振興部	シティセールス課
事業目的	全国への糸島市の認知度の向上、福岡都市圏への糸島市の新たな過ごし方等の提案のため、雑誌・テレビ等の取材を誘導し、糸島ブランドの推進を図る。		事業主体	雑誌社等、番組制作会社等	
			実施方法	全面委託	
事業内容	①読者数が多い出版社等に糸島市を取材PRしてもらう。そのことにより、他の出版社等の後追い無料取材の意欲を刺激する。 ②糸島市のブランド推進計画に基づく番組を制作し、他の番組制作の方向性に作用させる。 ③東京事務所サービスを活用し、関東圏でのアンテナ機能(情報の受発信や総合的なPR展開等)を強化する。		進捗状況 ・ 現状	・現在、福岡都市圏では活発な無料取材が行われている。 ・九州の旅行雑誌では糸島市を掲載する動きが出て来ている。 ・今後は関東、関西以西への働きかけ、及び、観光や産物等の具体的な楽しみ方のアプローチが重要。	
事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	23,000	千円	(うち市予算化分)	23,000	千円
	予算科目	7	項	1	目
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
市民	糸島ブランドの推進 地域経済の循環・拡大 定住化促進への好影響	【雑誌】全国誌での大型特集無料掲載(千円) 【テレビ】糸島の風土を特集する無料番組(本)	0 0	14,400 1	20,000 3

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	8,000	5,000	0	13,000
事業費(A)		8,000	5,000	0	13,000
事業費内訳(主なもの)		委託料	委託料		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0	平均人件費 8,700
人件費(B)		2,610	2,610	0	人件費割合(%) 28.6
総コスト(A+B)		10,610	7,610	0	総コスト計 18,220
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑮ 観光情報の積極的な発信、提供を行う (インターネット活用など)
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	観光大使事業			担当部課	経済振興部	シティセールス課
事業目的	■糸島の観光等効果的な広報活動の推進 ①新たな観光大使の設置 少数精鋭による国内での効果的な広報活動 ②いとしま国際観光大使事業の実施 九州大学留学生による情報発信を行い、外国人観光客のインバウンド強化を行う。			事業主体	糸島市	
				実施方法	直営	
事業内容	①新たな観光大使の設置 糸島ふるさと大使を廃止し、糸島観光大使を設置。観光PR・『糸島』認知度UPを促す広報活動を行っていただく。報償費の支払いを行う事により、積極的な大使活動を要請し、4半期ごとの活動報告を求める。 ②いとしま国際観光大使事業の実施 留学期間中をはじめ、帰国後も糸島の情報発信を行う人材を確保する。 地域住民や観光事業者等との交流を深める機会を設ける等、愛着を持って糸島の情報発信を行ってもらおう。			進捗状況・現状	①糸島ふるさと大使41名委嘱を行っているが、機能的な活動が行われていない。 ②海外への糸島情報発信が不足している。(インバウンド対応)	
事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)			会計種類	一般会計	
総事業費	4,085	千円	(うち市予算化分) 4,085	千円	予算科目	款 7 項 1 目 3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値
観光客	糸島を知る。訪れる。楽しむ。	大使活動回数(情報発信回数)		0	—	240

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	1,095	1,495	1,495	4,085		
事業費(A)		1,095	1,495	1,495	4,085		
事業費内訳(主なもの)		報償費補助金	報償費補助金	報償費補助金			
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,700	
人件費(B)		1,740	1,740	1,740	人件費割合(%)	56.1	
総コスト(A+B)		2,835	3,235	3,235	総コスト計	9,305	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(4) 企業の誘致と新産業の創出
施策	⑩ 九州大学などの学術研究機能を活用して研究所などを誘致する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	企業誘致推進事業(広告掲載)		担当部課	経済振興部	商工振興課
事業目的	本社機能が集積する関東を中心に、経営者が多く購読している経済新聞に糸島リサーチパークの広告を掲載し、糸島リサーチパークへの企業誘致を促進する。		事業主体	糸島市	
			実施方法	全面委託	
事業内容	糸島リサーチパークへ先端産業の企業誘致を行うために、本社機能が集積する関東を中心に、経営者が多く購読している経済新聞に糸島リサーチパークの広告を掲載し、研究機関の立地状況、総合特区の優遇制度、立地環境などの優位性を多くの経営者等に情報発信する。		進捗状況・現状	糸島リサーチパークは、民間の研究所・先端型業種工場の誘致が進んでいない。	
事業期間	平成26年度(1年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	1,500	千円	(うち市予算化分)	1,500	千円
予算科目	7	1	2		
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
糸島市	雇用者の増加	企業立地件数(件)	0	0	1

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	1,500	0	0	1,500	
事業費(A)		1,500	0	0	1,500	
事業費内訳(主なもの)		委託費				
従事職員数(人)	0	0	0	平均人件費	8,700	
人件費(B)	0	0	0	人件費割合(%)	0.0	
総コスト(A+B)		1,500	0	0	総コスト計	1,500
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	